

## 大学院新入生歓迎講演会

6月26日（金）17:10 から

### 講演会

講師：庭瀬 暁隆 専任講師

題目：未知の原子核をつくる、元素の起源を探る。

時間：17:10 ～ 18:10

場所：センターフォレスト CF505

#### 概要：

私たちの身の回りにある元素は、どこで、どのようにして生まれたのでしょうか。日本では、理化学研究所において113番元素「ニホニウム」が発見され、アジアで初めて命名権を獲得した元素として周期表に刻まれました。現在も、119番元素やその先の新元素を目指した探索実験が進められています。このような新元素探索は、元素周期表の先に何があるのか、どこまで重い原子核が存在できるのか、そして理論的に予言されている「安定の島」にたどり着けるのかを探る挑戦です。また、私たちの身の回りにある鉄より重い元素が、宇宙のどこで、どのように作られたのかは、現代物理学における未解決問題の一つです。私たちの研究室では、加速器を用いて未知の原子核を作り出し、その性質を精密に測定することで、「元素の成り立ち」と「原子核の限界」に迫る実験研究を行っています。本講演では、原子核研究の最前線を紹介するとともに、私自身の大学院時代の学生生活・研究生活を振り返りながら、これから研究を本格的に始める皆さんへ、研究のおもしろさ、難しさ、そして未知に挑む楽しさをお伝えしたいと思います。

講演会終了後に懇親会が開催されます（食堂2階 HILLS）

院生・学部生どなたでも参加できます

問い合わせ先：新名良介 (sinmyo@meiji.ac.jp)